

「BIM未来図2025～建築設計はいま～」

多様な広がり見せるBIMデータの利活用

日本建設通信新聞社が2月に配信したウェブセミナー「BIM未来図2025～建築設計はいま～」では、多様に広がるBIMデータ活用の流れが浮き彫りになった。建築設計分野では先行する大手建築設計事務所を追い抜けるように中堅、中小、アトリエ事務所にもBIM導入の動きが広がり、活用方法も多種多様な様相を呈している。BIM導入申請の動きも相まって、導入への意識も高まり始めている。セミナーに登壇した10人のセッションをまとめた。

BIM未来図 建築設計はいま

BIM図面審査の枠組みと運用のポイント

国土交通省は、建築協会のオンライン化の推進を促す「建築協会のオンライン化の推進に関するガイドライン」の効力強化を目的として、BIMによる建築協会の取組を促進している。「BIM図面審査」と「BIMデータ審査」の2つの審査を併せて実施し、審査の効率化を図る。審査の効率化を図るには、審査の効率化が鍵となる。審査の効率化を図るには、審査の効率化が鍵となる。審査の効率化を図るには、審査の効率化が鍵となる。

標準化したデータの相互利用を目指す

建築協会の標準化されたBIMデータの相互利用を目指す。建築協会の標準化されたBIMデータの相互利用を目指す。建築協会の標準化されたBIMデータの相互利用を目指す。建築協会の標準化されたBIMデータの相互利用を目指す。建築協会の標準化されたBIMデータの相互利用を目指す。

審査時の整合性確認を省略

審査時の整合性確認を省略する。審査時の整合性確認を省略する。審査時の整合性確認を省略する。審査時の整合性確認を省略する。審査時の整合性確認を省略する。審査時の整合性確認を省略する。

建築BIMの取り組み状況

野口 雄史氏
国土交通省住宅都市政策課長
建築協会のBIM導入状況について。建築協会のBIM導入状況について。建築協会のBIM導入状況について。建築協会のBIM導入状況について。建築協会のBIM導入状況について。

中小事業者まで活用の裾野拡大

中小事業者まで活用の裾野を拡大する。中小事業者まで活用の裾野を拡大する。中小事業者まで活用の裾野を拡大する。中小事業者まで活用の裾野を拡大する。中小事業者まで活用の裾野を拡大する。

ライフサイクル全体で活用

ライフサイクル全体で活用する。ライフサイクル全体で活用する。ライフサイクル全体で活用する。ライフサイクル全体で活用する。ライフサイクル全体で活用する。

BIMがもたらす可能性

佐野 吉彦氏
安井建設設計事務所 代表取締役社長CEO
BIMがもたらす可能性について。BIMがもたらす可能性について。BIMがもたらす可能性について。BIMがもたらす可能性について。BIMがもたらす可能性について。

BIM教育の体制づくりも課題

BIM教育の体制づくりも課題。BIM教育の体制づくりも課題。BIM教育の体制づくりも課題。BIM教育の体制づくりも課題。BIM教育の体制づくりも課題。

BIMデータは循環して成長

BIMデータは循環して成長する。BIMデータは循環して成長する。BIMデータは循環して成長する。BIMデータは循環して成長する。BIMデータは循環して成長する。

木造建築におけるBIMの現状とこれから

木造建築におけるBIMの現状とこれから。木造建築におけるBIMの現状とこれから。木造建築におけるBIMの現状とこれから。木造建築におけるBIMの現状とこれから。木造建築におけるBIMの現状とこれから。

設計事務所によるBIM活用事例

設計事務所によるBIM活用事例。設計事務所によるBIM活用事例。設計事務所によるBIM活用事例。設計事務所によるBIM活用事例。設計事務所によるBIM活用事例。

内装ディスプレイ業界におけるBIM活用基盤構築に向けて

内装ディスプレイ業界におけるBIM活用基盤構築に向けて。内装ディスプレイ業界におけるBIM活用基盤構築に向けて。内装ディスプレイ業界におけるBIM活用基盤構築に向けて。内装ディスプレイ業界におけるBIM活用基盤構築に向けて。

地方都市の設計事務所におけるBIM導入事例

地方都市の設計事務所におけるBIM導入事例。地方都市の設計事務所におけるBIM導入事例。地方都市の設計事務所におけるBIM導入事例。地方都市の設計事務所におけるBIM導入事例。地方都市の設計事務所におけるBIM導入事例。

合理的な設計BIM活用の現地とデータドリブン設計の実践へ

合理的な設計BIM活用の現地とデータドリブン設計の実践へ。合理的な設計BIM活用の現地とデータドリブン設計の実践へ。合理的な設計BIM活用の現地とデータドリブン設計の実践へ。合理的な設計BIM活用の現地とデータドリブン設計の実践へ。

YOSHIKAWA×BIM 生成AIとBIMでスーパー設計者へ

YOSHIKAWA×BIM 生成AIとBIMでスーパー設計者へ。YOSHIKAWA×BIM 生成AIとBIMでスーパー設計者へ。YOSHIKAWA×BIM 生成AIとBIMでスーパー設計者へ。YOSHIKAWA×BIM 生成AIとBIMでスーパー設計者へ。

自動で図面化する仕組み構築

自動で図面化する仕組みを構築する。自動で図面化する仕組みを構築する。自動で図面化する仕組みを構築する。自動で図面化する仕組みを構築する。自動で図面化する仕組みを構築する。

適材適所でソフト活用

適材適所でソフトを活用する。適材適所でソフトを活用する。適材適所でソフトを活用する。適材適所でソフトを活用する。適材適所でソフトを活用する。

多様な業態・建材対応に活用

多様な業態・建材に対応に活用する。多様な業態・建材に対応に活用する。多様な業態・建材に対応に活用する。多様な業態・建材に対応に活用する。多様な業態・建材に対応に活用する。

全物件の約8割をBIM化

全物件の約8割をBIM化する。全物件の約8割をBIM化する。全物件の約8割をBIM化する。全物件の約8割をBIM化する。全物件の約8割をBIM化する。

全体最適視野に手法確立

全体最適視野に手法を確立する。全体最適視野に手法を確立する。全体最適視野に手法を確立する。全体最適視野に手法を確立する。全体最適視野に手法を確立する。

まずは少数からの試行を

まずは少数からの試行を始める。まずは少数からの試行を始める。まずは少数からの試行を始める。まずは少数からの試行を始める。まずは少数からの試行を始める。

Autodesk AEC Collection. Autodesk AEC Collectionは、意匠設計者、構造・設備エンジニア、施工担当者が必要とするツールを提供します。作業を効率化し、施工性を確認しながら自信を持って建設に取り組める統合されたワークフローを実現します。

人とひと、人と街を、確かな線でつなぐ。人とひと、人と街を、確かな線でつなぐ。人とひと、人と街を、確かな線でつなぐ。人とひと、人と街を、確かな線でつなぐ。人とひと、人と街を、確かな線でつなぐ。

10,000件以上導入実績。BIMソフト国内シェアNo.1。ビジネスを加速する、スマートデザイン。BIMを始めるなら、Archicad Collaborateがおすすめ!!